

戦国上州の 刀剣と甲冑

戦国時代の上州の郷土刀は、五家伝の中の相州伝を基礎にしているといわれます。相州伝は正宗などでたいへん著名な刀剣を生み、その系譜を継ぐ上州の郷土刀を展示します。甲冑では、上杉や武田といった戦国大名にも愛用された上州甲冑師の製作した貴重な兜が確認されています。古文書や絵画もあわせて展示し、製作者を含めた上州の刀剣と甲冑の姿とその歴史に迫ります。

見どころ

- ・現存するただ一つの生ぶ莖在銘の太刀「正宗」を展示
- ・直江兼続のいわゆる「愛」の兜が上州へ“初”のお里帰り（後期のみ）

展示期間

◎前期／7月9日（土）～7月31日（日） ◎後期／8月2日（火）～8月28日（日）



①



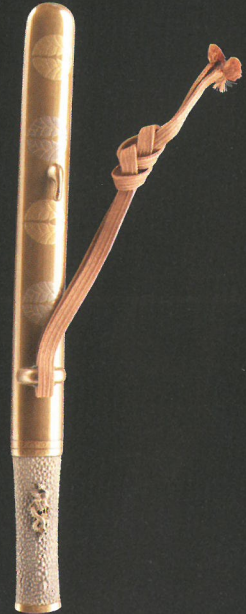
②



③



④



⑤



連続講演会

- 【第1回】7月10日（日）講師 永田仁志氏（日本甲冑武具研究保存会 会長）
 - 【第2回】7月31日（日）講師 右島和夫（当館 特別館長）
 - 【第3回】8月7日（日）講師 山本隆志氏（筑波大学 名誉教授）
 - 【第4回】8月21日（日）講師 小川 晃氏（日本美術刀剣保存協会 高崎支部長）
- ※《時間》14:00～15:30 《定員》70名 《会場》視聴覚室 《募集方法》開催日の一ヶ月前より電話予約（要観覧料）講演会の予約と同時に入館予約も必要

ギャラリートーク（展示解説）

- 7月30日（土）・8月27日（土）
- ※各日とも14:00より30分程度。参加するには観覧券が必要。予約不要で視聴覚室にて先着70名で実施

刀匠による実演

- 【第1回】7月18日（月・祝）講師 工藤将成氏
 - 【第2回】7月24日（日）講師 石田國壽氏
 - 【第3回】8月11日（木・祝）講師 高橋恒蔵氏
- ※各回とも13:00～16:00。見学するには観覧券が必要 ※予約不要で学習ホールにて実施

甲冑の着装及び解説

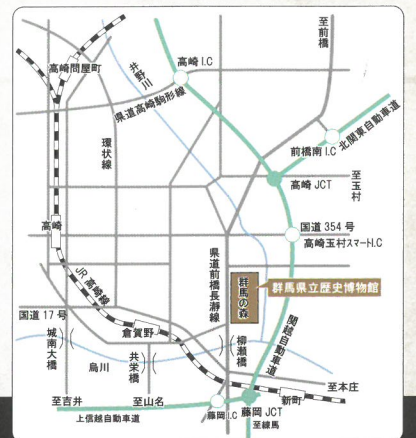
- 【第1回】7月16日（土）講師 永田仁志氏
 - 【第2回】8月13日（土）講師 永田仁志氏
- ※《時間》14:00～15:30 《定員》70名 《会場》視聴覚室 《募集方法》開催日の一ヶ月前より電話予約（要観覧料）参加の予約と同時に入館予約も必要。第1回・2回ともに同内容

- ① 本小札紺糸威胸取二枚胴具足 鉄鑄地六十二間筋兜付（個人蔵）
- ② 鉄鑄地六十二間小星兜〔本庄繁長所用〕（村上市郷土資料館蔵）
- ③ 呪符（岡澤文書、茨城県指定文化財、個人蔵）
- ④ 短刀銘 則重 合口拵（個人蔵）
- ⑤ 太刀銘 上州住景重作（群馬県指定文化財、個人蔵）

関連事業

交通のご案内

- ◎電 車：東京方面から 上越新幹線・北陸新幹線／東京～高崎（約1時間）
高崎線／上野～高崎・倉賀野（約1時間50分）
- ◎バ ス：高崎市内循環バス「ぐるりん」 JR高崎駅東口から「岩鼻線」（約25分）、「群馬の森線」（約29～44分）
JR倉賀野駅から「岩鼻線」（約9分） ※いずれもバス停「群馬の森」下車
- ◎自動車：関越自動車道／高崎玉村スマートI.Cから（約10分）、高崎I.Cから（約15分）
北関東自動車道／前橋南I.Cから（約15分） 上信越自動車道／藤岡I.Cから（約10分）



群馬県立歴史博物館

Gunma Prefectural Museum of History
370-1293 群馬県高崎市給食町 992-1
アイ・ディー・エー 群馬の森公園内
電話 027-346-5522 FAX 027-346-5534
URL <https://grekisi.pref.gunma.jp/>